

低入札価格による失格基準を明確に

85%に引き上げる考えは。

(永井)

【答】平成20年度の平均落札率は88・5%となっている。国の補正予算に即応して、本年度建設関係事業費5億5千万円余を追加計上する等、対策を講じている。市は、低入札価格調査基準価格制度を採用し、一定価格を下回った案件は、詳細に内容を精査して可否を判断するが、早急に失格基準を設ける。調査基準価格は、国や県を参考に引き上げる方向で検討している。

## 人材の育成と協力を

◆「えんぱーくらぶ」の状況  
現在の応募の状況や活動



「えんぱーくらぶ」活動のようす

の内容は何か。

(丸山)

【答】現在市内外から54人の個人と10団体の参加がある。来春の開館に向けてサポーターとしての取り組みを基に、全体会やグループ活動を開始した。今年度の実践を基本に、インキュベーションリーダーと共に施設のもつ可能性を引き出していきたい。

◆奨学金貸与事業について

【問】奨学金を貸与された学生が卒業後塩尻市に2年から4年程居住した場合、奨学金の返済を免除する制度を設けてはどうか。

(金子)

【答】優秀な人材の市外の流出を防ぎ、多くの若者が将来を担うべく当市に居住してくれることは大変歓迎すべきことであり、奨学金の免除については、他市の状況等をみながら前向きに検討したい。



市の子育て支援として何が必要なのか研究を

◆子育て支援策の充実を

【問】経済的に厳しい現状の中子育て家庭への更なる支援が必要と考えるが政府の対策は何か。

(山口)

【答】「子育て応援特別手当」の支給が平成21年度も実施されることになり、平成15年4月2日～平成18年4月1日の間に生まれたすべての子が対象となる。

## 課題山積 高齢者への対策

◆新認定制度の判定結果は

【問】4月から厚労省は一時判定の調査項目を減らし、評価の基準も介護度が軽い方へ誘導するなどの要介護認定制度の見直しを強行した。本市の

状況はどうか。

(柴田)

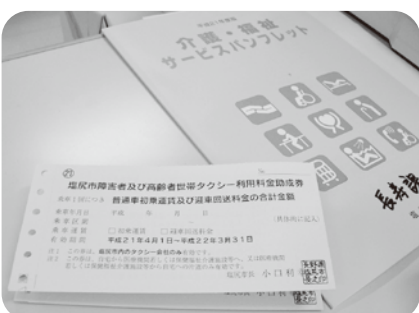
【答】結果のばらつきをなくすために見直しが行われた。経過措置により介護度が変わった場合、希望すれば従来の介護度を継続できることになっている。5月末現在、結果の出た28人中26人が従前の介護度となっている。

◆高齢者タクシー助成の利便

【問】「タクシー券」使用について、1回の使用枚数や使用先の指定など使いにくくなったとの声があるが。

(鈴木)

【答】地域振興バスの路線整備の充実などを考慮し、見直した。使用先については、世帯の状況により食料品の購入等での使用も可能。



高齢者タクシー利用料金助成券